

～原発再稼働、電力システム改革そしてシェールガスがカギを握る～

「大手ガス3社」の戦略2014

—東京ガス、大阪ガス、東邦ガス、それぞれの会社のあるべき姿とは？—

講師 岡三証券株式会社 企業調査部 第一グループ

シニアセクターアナリスト

(電力・ガス・石油、運輸・倉庫担当) 山崎 慎一 氏

日時 2014年1月27日(月) 午後2時～4時

会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 友泉西新橋ビル4F

主催 株式会社 新社会システム総合研究所

[重点講義内容]

東日本大震災および東京電力福島原発事故以降、原発の稼働停止を余儀なくされている中、ガス業界の取り巻く環境は大きく変化している。

今講義では、はじめに現在のガス業界の取り巻く環境について整理を行う。特に、原発再稼働、電力システム改革、シェールガスについて解説する。次に大手ガス会社3社の中期経営計画およびこの1年間でやったことについて解説する。その上で、ガス業界が今後どのような方向に進むべきかについて考察し、ひいては日本のエネルギー政策の方向性をさぐってみたいと考える。

1. ガス業界の取り巻く環境の再確認

- (1) 原発再稼働の状況について
- (2) 電力システム改革について
- (3) シェールガス革命の現実

2. ガス会社各社の戦略について

- (1) 東京ガスの戦略: 工業用ガス拡販に重点を置く
- (2) 大阪ガスの戦略: LNGバリューチェーンと近畿圏以外の新規投資
- (3) 東邦ガスの戦略: 工業地帯需要に向けた燃料転換戦略
- (4) この1年でガス会社は何をしてきたのか?

3. 今後のガス業界のあり方について

キーワードは「選択」と「集中」

4. 日本のエネルギー政策の方向性

原発の方向性によって左右される

5. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 山崎 慎一(やまざき しんいち)氏

早稲田大学大学院修了(国際経営学修士(MBA))。2004年より日本およびアジアの運輸・公益企業アナリスト業務に従事。2011年7月より当社にて運輸・倉庫、電力・ガス・石油を担当。

●受講料 1名につき 26,250円(税込)

●お申込方法 下記にご記入いただき FAX でお申込みください。
お申込み後の連絡、請求業務などは新社会システム総合研究所が行います。
折り返し、新社会システム総合研究所から受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ず新社会システム総合研究所(TEL: 03-5532-8850)へご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。

●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。
(遅れる場合はご相談下さい)

1月27日(月) 「大手ガス3社」の戦略2014		申込日		月	日
貴社名					
所在地	〒				
TEL	()	—	FAX	()	—
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				
氏名	所属部署・役職				

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。 K

通信欄	
-----	--

無料 E-mail 案内を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 登録済 (✓を入れて下さい)
--

お申込み受付 FAX 03-3261-0238

S&T出版(株) 〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-8 共和15番館ビル2階

Tel:03-3261-0230/URL:http://www.stbook.co.jp

※ご記入の個人情報は当社および主催者が、事務連絡・ご案内などに使用いたします。

14017-E